

(参考) 環境測定分析統一精度管理調査とは(環境測定分析検討会及び同統一精度管理調査部会検討員一覧を含む)

環境測定分析統一精度管理調査は、環境測定分析の信頼性の確保及び精度の向上を図る観点から、分析機関の測定分析能力の資質向上を目指してカドミウムや窒素などの環境汚染物質を対象として昭和50年度より実施している。

具体的には、均一に調製された環境試料を全国の環境測定分析機関に送付し、その分析結果と前処理条件や測定機器の使用条件等との関係、その他分析実施上の具体的な問題点等について検討・解析し、環境測定分析の精度向上、環境測定データの信頼性確保に資するものである。また、調査結果については毎年度「調査結果説明会」等を開催し、分析上の留意点や分析結果に関して分析機関に技術的な問題点等をフィードバックしている。平成14年度より環境測定分析統一精度管理調査専用ホームページ(<http://www.seidokanri.jp/>)を開設し、環境測定分析の精度向上に資する情報などを提供している。

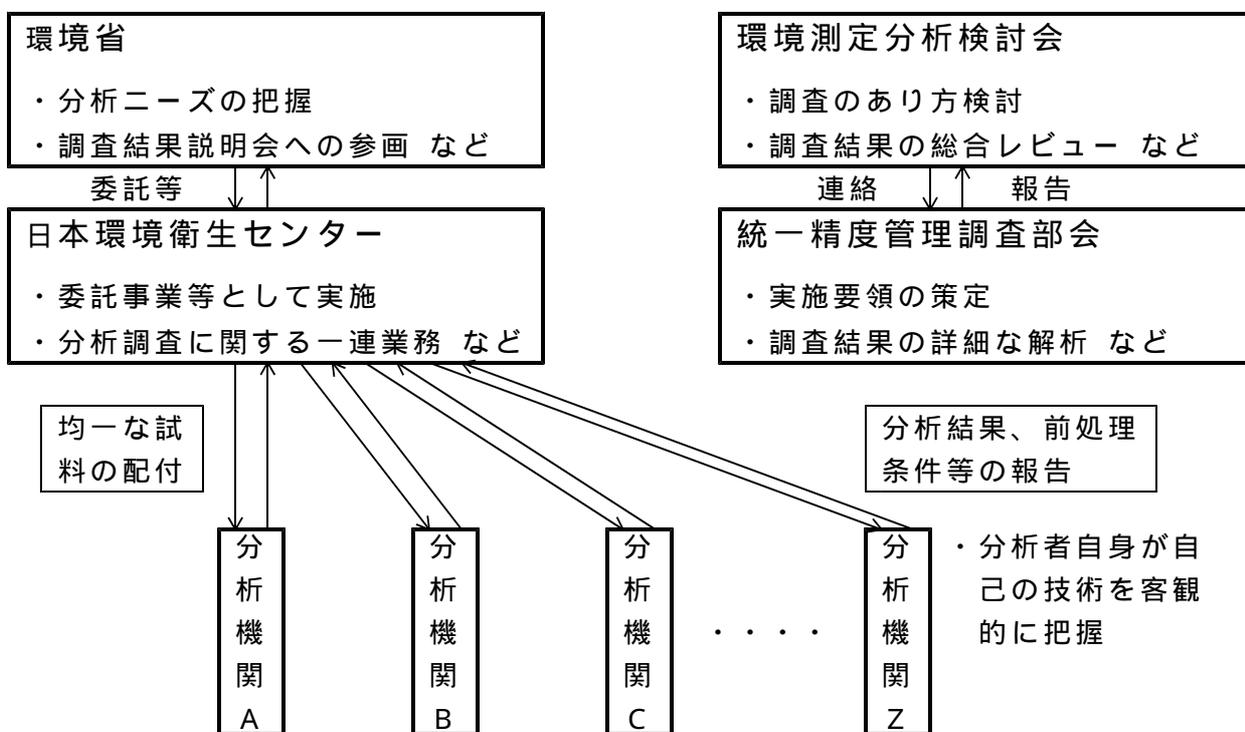
(調査の基本的考え方)

全国の分析機関におけるデータの偏差に関する実態の把握

参加機関の分析者が自己の技術を客観的に認識し、環境測定分析技術の一層の向上を図る機会の提供

各分析法の得失の観点から、分析手法、分析技術のチェック&レビューの実施

環境測定分析精度管理調査の実施体制



検討員一覧

平成18年度環境測定分析検討会検討員一覧

(五十音順、敬称略、 は座長)

氏名	所属
安藤 正典	武蔵野大学薬学部教授
遠藤 正造	農業環境技術研究所研究コーディネータ
大嶋 和雄	元茨城大学教育学部教授
佐藤 寿邦	元横浜国立大学大学院工学研究院教授
土屋 悦輝	工学院大学工学部応用化学科講師
原口 紘き	名古屋大学大学院工学研究科化学・生物工学専攻応用化学分野 無機材料・計測化学講座分析化学研究グループ教授
長谷川 猛	東京都環境科学研究所長
巻出 義紘	東京大学アイソトープ総合センター長・研究開発部教授
牧野 和夫	環境省環境調査研修所教官
本橋 勝紀	社団法人日本環境測定分析協会水質・土壌技術委員長
森田 昌敏	独立行政法人国立環境研究所特別客員研究官

平成18年度環境測定分析統一精度管理調査部会検討員一覧

(五十音順、敬称略、 は座長)

氏名	所属
青笹 治	摂南大学薬学部助手
伊藤 裕康	独立行政法人国立環境研究所化学環境研究領域主任研究員
稲葉 一穂	独立行政法人国立環境研究所水圏環境研究領域 水環境質研究室長
植弘 崇嗣	独立行政法人国立環境研究所広報国際室長 (兼)環境研究基盤技術ラボラトリー長
今井 登	独立行政法人産業技術総合研究所地球科学情報研究部門 地球化学研究グループ長
柏木 宣久	統計数理研究所データ科学研究系助教授
片谷 教孝	山梨大学大学院医学工学総合研究部持続社会形成専攻 (兼)工学部循環システム工学科助教授
四ノ宮美保	環境省環境調査研修所教官
田尾 博明	独立行政法人産業技術総合研究所環境管理技術部門副部門長 (兼)計測技術研究グループ長
西村 哲治	国立医薬品食品衛生研究所環境衛生化学部第三室長
牧野 和夫	環境省環境調査研修所教官
松田 宗明	愛媛大学農学部環境計測学助手
松本 幸雄	社団法人国際環境研究協会 地球環境研究総合推進費プログラムオフィサー
山本 貴士	独立行政法人国立環境研究所 循環型社会・廃棄物研究センター主任研究員
吉永 淳	東京大学大学院新領域創成科学研究科助教授